

# EXCEL ファイルの読み込み専用 EXCEL.IJS

SHIMURA Masato  
jcd02773@nifty.ne.jp

2009年8月10日

## 初めに

getexcel.ijs EXCEL のファイルを利用するスクリプトとして *getexcel.ijs* を竹内と共同で開発したが、このときに用いた *jmacros.xls* が配布されなくなってしまった。( *jmacros.xls* を入れれば今でも使える。)

tara.ijs EXCEL と Openorg CALC の bif8 形式のファイルのみを用いる tara が提供されている。(こちらは読み書きできる。)

excel.ijs 同じく OLE を利用した Excel.ijs も提供されている。まだ読み込み専用のものであるが、この Excel.ijs のは簡単に使えて便利である。

## 1 入手

excel.ijs の入手 J の addon であるので、J602 では package manager で table/excel を指定する。

j602 より前のバージョンは

- J602 に乗り換える。もう安定バージョンである。
- どうしても以前のバージョンが使いたいならば、<http://www.jsoftware.com> で  
*Frontpage* → *Libraly* → *JAL* → *JAL/601/504* → ファイルの一番下に  
Direct download → **addons** があり、クリックすると *FTP* に移れる。 →  
*FTP* で *tables/excel* の *WIN/MAC/LINUX* のファイルから *DL* する。 → 解凍して  
*J* の *ADDONS* に格納する。

J602 で *package manager* が使えないときは同様に *JAL/j602* に入り一番下の行から *FTP* に入る。

\*1

## 2 excel.ijs の使用法

最初に EXCEL の空欄対策 EXCEL の空欄はデータを横にシフトさせて混乱を招く。空欄は 0 や-99999 等で埋めておく

EXCEL 本体は不要 WINDOWS の OLE を使っているようだが、EXCEL 本体は不要。データファイルのみもちいる。

ロケール ロケールの `cexcel` は `excel.ijs` の `coclass` で指定済み。変更する場合は `excel.ijs` の記述を変更するか指定し直す。

この `_cexcel_` を用いることがポイント。

OPEN データファイルのオープン

```
open_cexcel_ jpath '~addons/tables/excel/test.xls'
1
```

1 が出たら OK.0 なら失敗

シート名 シート名を取得

```
readwss_cexcel_ ''
+-----+-----+-----+-----+-----+
|Rates|Sales|Empty|Cell|InCell|
+-----+-----+-----+-----+-----+
```

実際のファイル名と異なって `sheet0` となることもある。兎に角確認して出た名前を使う  
読み込み 最初のシートを読み込む

```
readsheet_cexcel_ ''
+++-----+-----+-----+
|||      |      |      |
+++-----+-----+-----+
|||1.00  |-2.20|3.33 |
+++-----+-----+-----+
|||4.44  |5.56 |-6.67|
+++-----+-----+-----+
|||hi there|3.36 |TRUE |
+++-----+-----+-----+
```

---

\*1 乗り換えた方が早い

```
|||0      |test |2   |
+++-----+-----+-----+
```

Sheet シート名を指定して読み込み

```
readsheet_cexcel_ 'Sales'
+-----+-----+-----+
|   |Paris|Berlin|Oslo|
+-----+-----+-----+
|Jan|4   |21   |45   |
+-----+-----+-----+
|Feb|5   |22   |46   |
+-----+-----+-----+
|Mar|6   |23   |47   |
+-----+-----+-----+
|Apr|7   |24   |48   |
+-----+-----+-----+
|May|8   |25   |49   |
+-----+-----+-----+
|Jun|9   |26   |50   |
+-----+-----+-----+
```

RANGE 指定 2行0列から3行4列を取り込み

```
readsheet_cexcel_ 'Sales';2 0 3 4
+-----+-----+
|Feb|5|22|46|
+-----+-----+
|Mar|6|23|47|
+-----+-----+
|Apr|7|24|48|
+-----+-----+
```

数値化 読み込んだファイルは文字列である。".(L:0) で文字化してから;"(1) で開く

Close ファイルのクローズ

```
close_cexcel_ ''
```

書き込み write の関数は excel.ijs には見あたらない。

### 3 書き込みは jfiles で

```
require 'jfiles'  
  
jcreate '/temp/using_ci'  
1  
  
a jappend '/temp/using_ci'  
0
```

0 は最初のデータのこと。読み込むときにも必要

#### 3.1 jfiles の読み込み

```
jsize '/temp/using_ci'  
0 1 34560 0 NB. サイズとアドレスの確認
```

```
a1=. > jread '/temp/using_ci';0 NB. 0 番を読み込む
```